



## 自治体との信頼関係を軸に 地域に役立つ活動を続けていきます!



### 会員同士、顔を合わせる機会を増やしたい

平成25年6月に会長に就任してから、これまでの会長が積み上げてきた山梨県会の伝統を大切に、東京会の方針に沿って活動を続けています。今後も執行部が中心となって、会員同士の交流ができるような機会を増やし、東京会の一員として存在感を発揮したいと考えています。

会長 久保嶋 仁

### 自治体から厚い信頼を得て協力



**窪田 哲也 (幹事)**  
「メールによる情報共有や研修会への積極参加を促しています。それにより、会員同士の親睦を深め、組織的な活動を増やしていきたいと思っています。」

山梨県会は県や市町村など自治体から厚い信頼を得て、山梨県包括外部監査人をはじめ、県が所有する公共施設の指定管理者選定委員会委員の多くを会員が務めている。

これまでに会員が務めた県の主な役職は、行政委員の監査委員、労働委員会

の公益委員、県とその外郭団体の各種審議会の委員などがある。公認会計士ではめずらしい、教育行政のトップである県の教育委員長を務めた会員もいる。

会員数は少ないが、山梨県会は少数精鋭でさまざまな方面で自治体に協力している。

### 地域社会への貢献

通称「十士会」と呼ばれる県内の9つの職能団体と協力して、県民の暮らしに関する相談から企業の経営相談までを行う「無料なんでも合同相談会」を毎年開催している。

相談に訪れる企業の経営者に、山梨県会では会計監査や会計への助言指導に加え、経営全般に関するアドバイスを行う。こうした活動を通じて、県民に対して公認会計士の認知度を高めると同時に、地元企業の安定成長を支える役割も果たしている。

今後は他の十士会メンバーとも協力し、県内企業の再生支援に向けて力を注いでいく予定だ。



平成25年は、十士会の幹事となって「合同相談会」を運営した



**田中 佑幸**  
(東京会幹事・山梨県会所属)  
「金融機関や商工会議所、十士会などと連携を深め、県内企業の再生支援のリーダーとして、公認会計士の存在感を高めていきます。」

DATA	
名称	日本公認会計士協会東京会山梨県会
住所	〒400-0024 山梨県甲府市北口1-1-8 甲府北口ビル3階
電話	055(254)3915
会員数	31(男性25、女性5、監査法人1)、準会員4
役員	会長 久保嶋仁   幹事 窪田哲也 副会長 勝俣高明   監事 古屋俊仁 (平成26年4月1日現在)
基本方針	公認会計士業務を通して、地域に社会的貢献をする。さらに、公認会計士という仕事の認知度や社会的立場を向上させるため、東京会および協会本部と協力して、県民の方々へ向けた活動を推進する。

### 「公認会計士」であることに 付加価値をつける活動をしていきたい

平成23年には、山梨県会が幹事になり東京会の公認会計士フォーラムを県内で開催した。会員が一致団結してフォーラムを盛り上げ、さまざまな場面で他地区の東京会会員と交流を図ることができ、刺激的な経験となった。一番の収穫は、山梨県会の会員同士の結びつきを深める恰好の機会になったことかもしれない。

東京で開催される地区会の会議などには積極的に参加している。山梨県会の新年会や総会にも、必ず東京会の会長・副会長が列席してくださるため、東

京会の取り組みは明確に把握している。

税理士法改正の問題では、山梨県選出代議士の事務所を回った。こうした働き掛けは初めての経験であり、国会会期中のため代議士に直接訴えることは叶わなかったが、訪問後に代議士から活動に賛同する連絡が久保嶋会長宛てに入るといった成果を上げた。

多くの会員の主な業務は税務だが、こうした取り組みのように、公認会計士であることに付加価値がつくような活動を山梨県会がしていくことで、県内の公認会計士の地位向上に寄与していきたい。



**古屋 俊仁 (監事)**  
「ヴァンフォーレ甲府の横断幕を見て、若い世代が公認会計士という職業を知るきっかけになればと思っています。これをステップに、次は県内での「ハロー!会計」の開催を目指します。」

### 少年少女に夢を! 地元のクラブチーム 「ヴァンフォーレ甲府」に協賛!



山梨中銀スタジアムのフェンスに掲げられた山梨県会の横断幕。様々な団体から、協賛についての問い合わせがある。

現在J1リーグで熱い戦いを繰り広げるヴァンフォーレ甲府のスポンサー活動を平成24年から行っている。きっかけは山梨県会の新年会で、東京会の柳澤会長(当時副会長)に地元ヴァンフォーレ甲府を応援したいと相談したことから。スポンサー活動を通して少年少女に夢を与え、地元の活性化を図りたいという山梨県会の意向に賛同を得、東京会からの支援も決まり、ヴァンフォーレ甲府のフェンス横断幕スポンサーになった。我々のような職能団体によるスポンサー活動は異例ということで、チームには驚かれつつも歓迎された。それが縁で、現在、チームの会計監査を公認会計士が請け負っている。